

■心からお悔み申し上げます■

11月20日 鷺巣安一さん
本七 第三 鷺巣哲也さんご尊父
11月20日 芳沢弘一さん
人事 厚生 芳沢ふじ美さんご尊父
11月30日 富岡喜代八さん
東会 会計四 富岡菊男さんご尊父
12月4日 菊川三郎さん
名古屋営二 一宮 菊川孝正さんご尊父
12月5日 田所菊江さん
休職(出向) 田所武則さんご母堂

12月6日 平木 勇さん
近総 総務 平木正道さんご尊父

〔賛助会員〕

11月9日 志水一郎さん
11月21日 本多清次さん
12月17日 今井文雄さん
12月19日 池田進午さん

安田火災美術財団だより

「第3回美術財団奨励賞展」開催

第3回美術財団奨励賞展を、東郷青児美術館で2月13日より4月6日まで開催します。

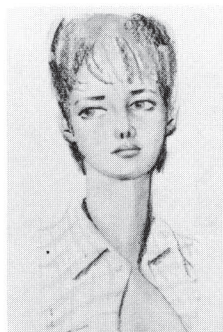
今回は、昨年行った第2回展以降の絵画部門受賞者17名と、本賞創設以来の彫刻部門受賞者15名との受賞作、新作を展示します。

受賞者の作風は、技術面において新鮮で力強い気力を感じさせると同時に、強いアピール性

を持っています。

東郷青児の作品展示のほか、80歳で絵を始め101歳まで描き続けたアメリカのモーゼスおばあさんの作品も特別展示しています。

(カット写真は、東郷青児『セシル・カット』)



(一九七〇作)

安田火災記念財団だより

34社会福祉団体へ助成金を贈呈

記念財団では、58年度社会福祉助成先として、34団体を選定、総額2,489万円の助成を行いました。

東京での贈呈式は、12月5日、本社ビルで行われ、



あさやけ第二作業所長へ贈呈する三好理事長

「三鷹仲間の会」深沢智子氏および「ときわ会」藤井克徳氏へ、三好理事長から助成金を贈呈しました。また、東京以外の22道府県では、安田火災の各支店長が財団にかわって、社会福祉団体へ贈呈を行い、非常に感謝されています。今回で社会福祉団体への助成の累計額は、1億3,641万円になります。

【地方の贈呈式から】

12月23日、富山県社会福祉会館において安田火災記念財団の社会福祉事業助成金の贈呈式を行いました。贈呈式には柳川支店長、高柳市福祉対策協議会専務理事らが出席しました。

今年は身障者の心を開くための外国製玩具を助成しました。柳川支店長の贈呈の言葉にこたえ、高柳専務から「今まで玩具の数が不足していたが、これで倍増です」と感謝の言葉がありました。

この模様は、当日の北日本放送のテレビニュースで報道され、また北日本新聞にも大きく掲載されました。

(この項、富山)

富山市社福協へ100万円贈る

安田火災記念財団 おもちゃ図書館事業に



安田火災記念財団からの助成金を受ける高柳市社福協専務理事(左)＝県社会福祉会館

安田火災記念財団は二十三日、富山県社会福祉会館において、おもちゃ図書館事業助成金の贈呈式を行った。このため、富山県社会福祉会館で贈呈式が行われ、安田火災海上保険の柳川明信・富山支店長や、高柳市社福協専務理事らが出席。高柳市社福協専務理事は「不足しているおもちゃや取組グッズなど、入し、障害を持つ子供に喜んでもらえるようにしたい」と感謝していた。